

青森

◆青森支部

◎青森支部定時総会開催

平成27年6月3日午後、労働福祉会館で、第17回電友会青森支部定時総会を開催しました。ご来賓としてNTT東日本伊藤保彦青森支店長他3名の方をお迎えしました。総会は、成田支店長からの挨拶、ご来賓の方々からのご祝辞をいただきました。議事では、事務局から、「平成26年度事業報告について」、「平成26年度収支決算報告書並びに会計監査報告について」、「平成27年度事業計画(案)について」、「平成27年度収支予算(案)について」の提案を行いました。弘前地区から、東北地方本部の新規会員拡大施策である「新入会員に対してクオカードの贈呈」を活用し、青森支部をあげて積極的に会員拡大を図っていききたい。クオカードは、青森支部で立替えしてほしいとの提案がありました。提案事項と弘前



総会模様

◆青森地区電友会

◎青森地区電友会定時総会開催

地区からの提案を含めて満場一致で承認されました。総会終了後、ご来賓を交えた懇親会が行われ、和気あいあいの雰囲気です睦を深めることができました。

6月18日午後、労働福祉会館で、「第24回青森地区電友会定期総会」を開催しました。

ご来賓としてNTT東日本青森支店板井博行企画総務部門長他3名の方をお迎えしました。定期総会は、成田会長からの挨拶、ご来賓を代表し、NTT東日本青森支店板井博行企画総務部門長からご祝辞を



定時総会模様

いただきました。議事では、事務局から、「平成26年度事業報告について」、「平成26年度事業収支決算報告書並びに会計監査報告について」、「平成27年度事業計画(案)について」、「平成27年度事業収支予算(案)について」の提案を行いました。提案事項は満場一致で承認

されました。総会終了後、ご来賓を交えた懇親会が行われ、和気あいあいの雰囲気です睦を深めることができました。

◆弘前地区電友会

◎電信電話記念日NTT退職者祝賀会開催

平成26年10月23日・ナクアシテイ弘前において盛大に開催となりました。

参加者は退職者79名を始め、来賓及びNTT幹部等計90名が参加しました。

総合司会は電友会理事三上定勝さんが務め、最初に弘前地区電友会島津会長の主催者側代表の挨拶、引き続きNTT弘前支店会津支店長の挨拶、その後黒石退職者の会大平会長の乾杯の音頭で祝宴が和やかに始まりました。懇親会では参加者同士旧交を温めあい・余興は葛西甫子さん、阿保芳子さんのかくし芸にNTT会津弘前支店長と弘前退職者の会田口会長が飛び入りで披露、また田澤妙さんによる自慢のハワイアンダンスの披露で会場は大いに盛り上がり時間の経過を惜しむ程の盛況ぶりでありました。

最後に、好評の抽選会(NTT・NTTグループ企業・NTT労組提供の各賞品あり)が始まり、当選者が呼上げられる度に、あちこちで歓声や・ため息が? 出るなど楽しい

一日を過ごすことが出来た事にNTTをはじめ関係機関等のご協力に感謝申し上げます。来年も元気に再会することをお互いに誓い合いながら、弘前退職者の会田口会長の乾杯でお開きとなりました。

◆八戸地区電友会

◎文化講演会開催

「八戸藩主の系図と側室たち」と題して今年も八戸歴史研究会会長三浦忠司先生を講師に平成26年11月14日八戸福祉公民館にて開催した。

昨年は八戸藩が開藩してから350年、八戸藩が盛岡藩から独立したのは、寛文4(1664)年江戸幕府より60年後で、南部家当主の南部重直が跡継ぎを決めず、遺言1つも残さず坐去したため、本来なら南部家は取りつぶされてもおかしくなかった。幕府は南部家が伝統ある家柄であることに配慮して藩の取り潰しを避けた上、盛岡10万石を2人の弟七戸重信に盛岡8万石を、中里直房に八戸で2万石を与え、家名存続を許した。

この2万石が八戸藩である。八戸藩は初代藩三直房から9代藩三信順まで続いた。

殿様は大名の家から嫁を貰うのが通常で武

士から貰うのは少なかった。

歴代の殿様で特に子供の多かった殿様は5代藩主信興と8代藩主信真である。

5代藩主信興は17〜41歳まで25年間在位し10人の側室がおり、12男12女の子供が生まれ、また8代藩主信真は19〜64歳まで47年間在位し4人の側室がおり、11男9女の子供が生まれている。この時代生まれる子供も多かったが早世する子供も多かった。



歴史に想いを馳せました

正室の子供を本服と言ひ、側室は子供を生み育てるのではなく生むだけのようだった。江戸時代に八戸藩が立藩してから350年の節目の年あたり八戸市では三社大祭や花火大会で特別イベントが行われるなど、開藩に係わる行事が行われた。今回の「八戸藩主の系図と側室たち」の講演を聞き歴史に思いを馳せた時間でした。

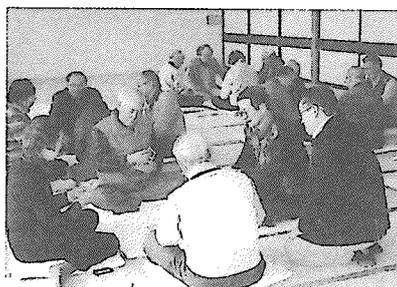
◎新春トランプ大会

平成27年2月6日午後1時から八戸市福祉公民館和室に於いて、恒例となった電友会主催新春トランプ大会が女性3名を含む24名の

参加者で開催されました。

始めに米田会長から挨拶があり、早速50分ゲーム3回戦の開始となりました。

「4人関係トランプ」は青森県地方独特のゲームであって、個人戦ゲームである。青森県内では昭和50年代に大流行したゲームであり各参加者にとっては、年1度のトランプゲームとあって昔とった絆柄でもあり、懐かしくもあり、札を配る手つきも鮮かで1回戦から2回戦へと進むにつれて昔の勘も戻り、張り詰めた空気の中で歓声や、エラーによる悲鳴も出るなど楽しい時間も、あつという間に過ぎ3時間に亘る



あつという間の楽しい3時間!

ゲームも終了となりました。引き続き結果発表と表彰式を行い大会閉会となりました。結果はつぎのとおり。

優勝 佐々木モトエ 準優勝 佐々木恵美子

今回は会員以外のOBの方にも参加の呼びかけをしたことと、特記すべき事は大会始めて以来初めて、見事・女性が優勝、準優勝した大会でありました。

◎グラウンドゴルフ愛好会

27年度の例会は4月2日からスタートしました。施設を利用する団体が多くなっている今日、再び抽選で公園利用ができるので、一同、喜んでいきます。

活動目標「明るく、楽しく、元気よく」をモットーに例会を進めておりますが、5月28日早速、春季大会を開催しました。結果は、次のとおり。

優勝 長島 和雄
準優勝 和田 季雄

今年も新人3人の加入を含め、一層の技術向上にむけて頑張ろうと一同張り切っております。

◎手芸クラブ・介護施設を慰安訪問

平成26年12月16日にNTT・OB八戸の手芸クラブのメンバーが、市内の介護老人ホーム「修光園」と「福寿荘」を慰安訪問しました。会員は、今年クラブ活動で編み続けた作品を持参。膝掛け、帽子、マフラー、クッション、などを「暖かさが届きますように」と、入所中の皆様にプレゼントしました。



表彰式模様



グラウンドゴルフ愛好会メンバー

入所中の皆様からは、大層な感謝の言葉を頂きました。会員たちは、これまでの苦労が報われそして、今年目標が達成されたことに感激していました。



H26.12.16 福寿荘にて



H26.12.16 修光園にて

原稿募集のお知らせ

会報編集委員会では会員の皆様からの原稿を募集しております。

- 随想・旅行の思い出等 1,200字以内
貴方様の顔写真(縦4×横3)とお気に入りの写真1枚
- 短歌・俳句・川柳など1人3首(句)以内